

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

《大東銀行の基本方針》

大東銀行は、『お客さまの役に立ち、地域と共に発展していく銀行を目指す』という経営理念のもと、お客さまの信用と信頼をいただけるように日々たゆまぬ研鑽を継続することが「お客さま本位の業務運営」の実現に直結するものと考えております。

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況については、取組状況を確認し、その結果については、年度ごとにホームページ等で公表いたします。

当行で公表する取組状況は以下のとおりです。

【取組状況1】 金融商品ラインナップ（別紙1-1）

【取組状況2】 投資信託・個人保険の販売上位商品（別紙1-2）

【取組状況3】 お客さま本位の情報提供の実践（別紙1-2）

なお、社会情勢や経営環境の変化等を踏まえ、より良い業務運営を実現すべく、定期的および必要に応じて見直します。

また今回の公表では、上記取組状況に加えて、「比較可能な共通 KPI」3 指標を記載しております。

比較可能な共通 KPI

長期的にリスクや手数料等に見合ったリターンがどの程度生じているかを「見える化」し、お客さまが良質な金融事業者を選ぶ上で有益となりうる、以下の3つの指標を算出、公表します。

- ・ 運用損益別顧客比率（別紙2-1）
- ・ 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン（別紙2-2）
- ・ 投資信託預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン（別紙2-2）

以 上

【取組状況1】金融商品ラインアップ

お客様の資産形成や資産運用に幅広くお役にたてるように商品ラインアップの充実を図り、お客様にふさわしいサービスの提供を行えるように努めております。

投資信託ラインアップ (2019年3月末)

金融庁公表の「顧客本位の業務運営に関する原則」における「顧客にふさわしいサービスの提供」の観点から、お客様の幅広いニーズにお応えするため、8銘柄を新しく導入いたしました。

商品種類		商品数	前年 同期比	構成比
債券	国内債券	4	0	8.3%
	海外債券	8	-1	16.7%
	内外債券	1	0	2.1%
	小計	13	-1	27.1%
株式	国内株式	7	3	14.6%
	海外株式	8	4	16.7%
	内外株式	3	0	6.3%
	小計	18	7	37.5%
REIT	国内REIT	3	0	6.3%
	海外REIT	4	0	8.3%
	内外REIT	0	0	0%
	小計	7	0	14.6%
バランス型	国内バランス	1	0	2.1%
	海外バランス	1	0	2.1%
	内外バランス	7	1	14.6%
	小計	9	1	18.8%
その他	海外その他	1	0	2.1%
合計		48	7	100.0%

新商品

- ・国内株式
 - 女性活躍応援ファンド(椿)
 - 日本健康社会応援ファンド(ワクワク・イキイキ)
 - 明治安田日本中小型成長株式ファンド(つぶぞろい)
- ・海外株式
 - FANG+インデックス・オープン
 - インデックスファンドDAX30(ドイツ株式)
 - スイス・グローバル・リーダー・ファンド
 - ダイワ新興アセアン中小型株ファンド(5つの芽)
- ・内外バランス型
 - 投資のソムリエ

保険ラインアップ (2019年3月末)

「人生100年時代」の到来に向け、長生きリスクに備える保険のニーズが高まっており、お客様の多様なニーズに対応できるよう4商品を追加しました。

商品種類			商品数	前年 同期比	構成比
一時払	年金保険	外貨建	4	3	14.8%
		円建	5	0	18.5%
	終身保険	外貨建	6	1	22.2%
		小計	15	4	55.6%
平準払	年金保険	円建	1	0	3.7%
	終身保険	円建	3	0	11.1%
	定期保険	円建	1	0	3.7%
	医療保険	円建	4	0	14.8%
	がん保険	円建	2	0	7.4%
	収入保障保険	円建	1	0	3.7%
	小計	12	0	44.4%	
合計			27	4	100.0%

新商品

- ・外貨建一時払年金保険
 - ファイブテン・ワールド
 - あしたの、よろこび
 - プレミアカレンシー・プラス2
- ・外貨建一時払終身保険
 - ロングドリーム GOLD 2

【取組状況2】 投資信託・個人保険の販売上位商品

お客様のニーズに合った商品の提案を進めてまいります。

2018年度は主に、投資信託は国内株式、個人保険は外貨建終身保険が上位にランクインしました。2018年度販売上位商品は以下のとおりです。

2018年度 販売上位商品 (2018年4月～2019年3月)

投資信託

順位	商品名	商品種類	運用会社
1	MHAM 新興成長株オープン	国内株式	アセットマネジメント One
2	MHAM 株式インデックスファンド 225	国内株式	アセットマネジメント One
3	FANG+インデックス・オープン	海外株式	大和証券投資信託委託
4	ダイワ・US-REIT・オープン	海外REIT	大和証券投資信託委託
5	女性活躍応援ファンド	国内株式	大和証券投資信託委託

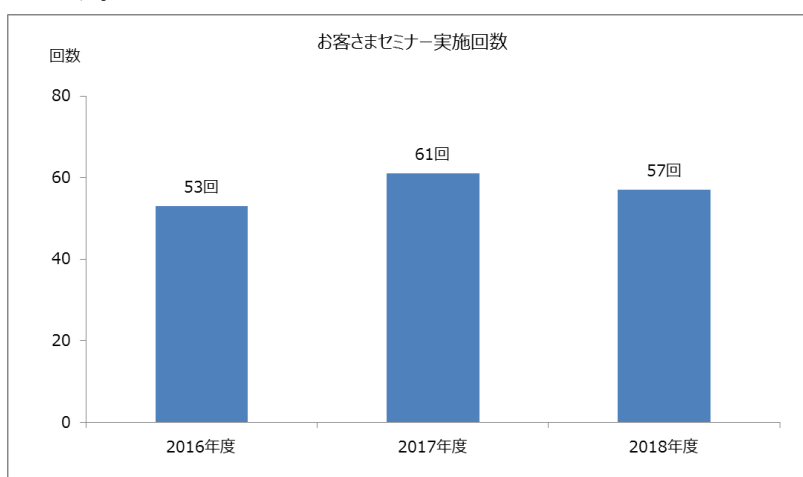
個人保険

順位	商品名	商品種類	保険会社
1	エブリバディプラス	外貨建定額終身保険	明治安田生命
2	やさしさ、つなぐ	円・外貨建定額終身保険	三井住友海上プライマリー生命
3	ふるはーとJロードプラス	円建定額終身保険	住友生命
4	生涯プレミアムワールド4	外貨建定額終身保険	T&Dフィナンシャル生命
5	ファイブテン・ワールド	外貨建定額年金保険	T&Dフィナンシャル生命

【取組状況3】 お客様本位の情報提供の実践

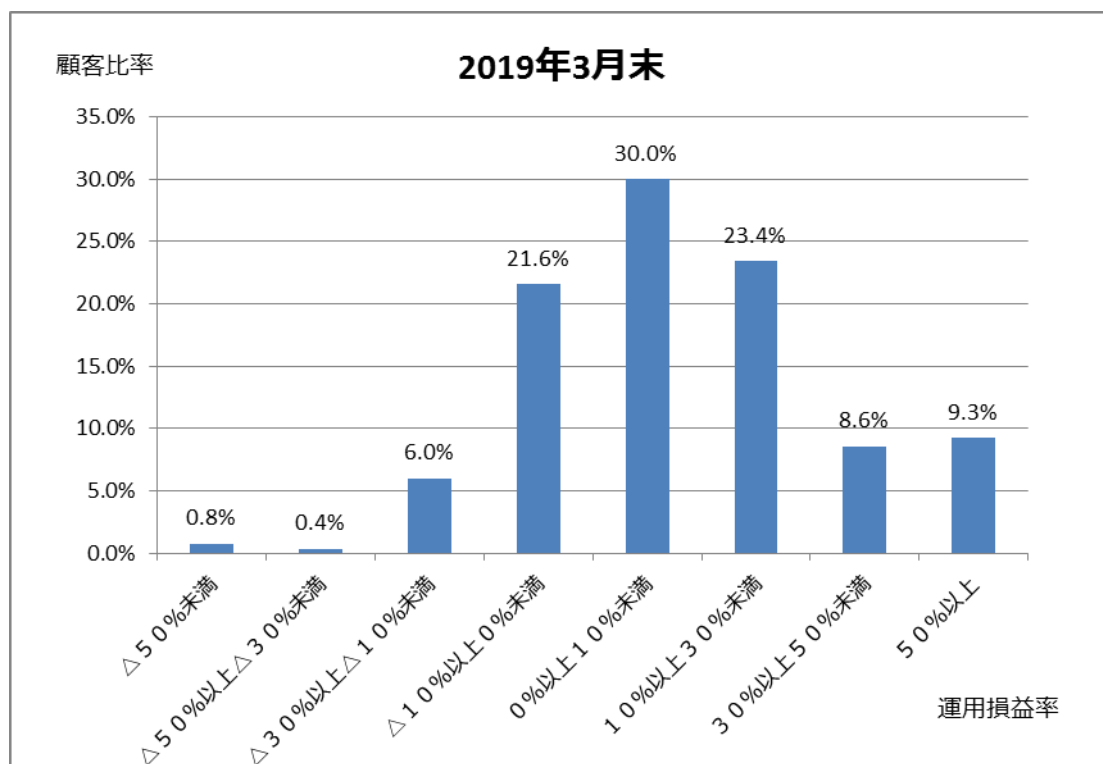
お客様の基本的な金融知識の向上に貢献するために、各種セミナーを企画、実施してまいります。お客様によりよいサービスが提供できますように、各種セミナーの内容、実施方法、実施時期を工夫して開催してまいります。

2018年度は、投資信託や税務相談等のセミナーを57回開催しました。2016年度以降継続して毎年約60回程度開催しております。



運用損益別顧客比率

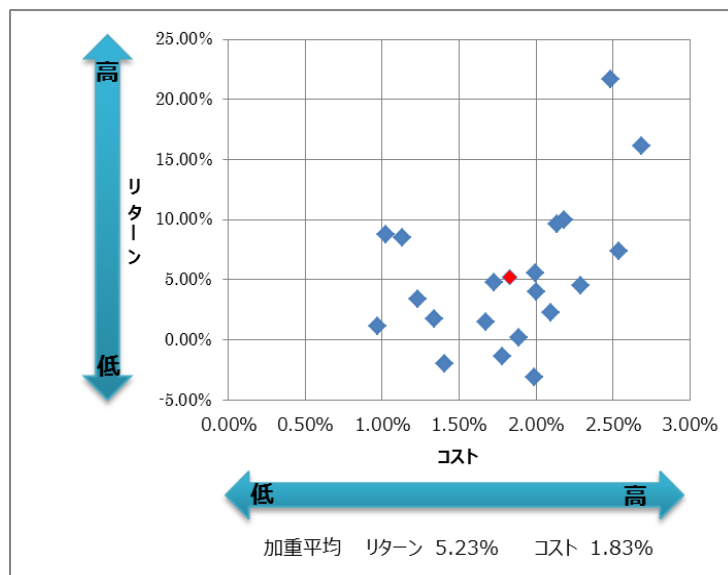
2019年3月末時点において投資信託を保有しているお客さまの内、運用損益率がプラスとなっているお客さまの比率は71.3%となりました。



投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

「投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン」及び「投資信託の預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン」は以下のとおりです。上位 20 銘柄の平均コスト 1.83%、平均リスク 11.36%に対し平均リターンは 5.23%となりました。

＜預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン＞

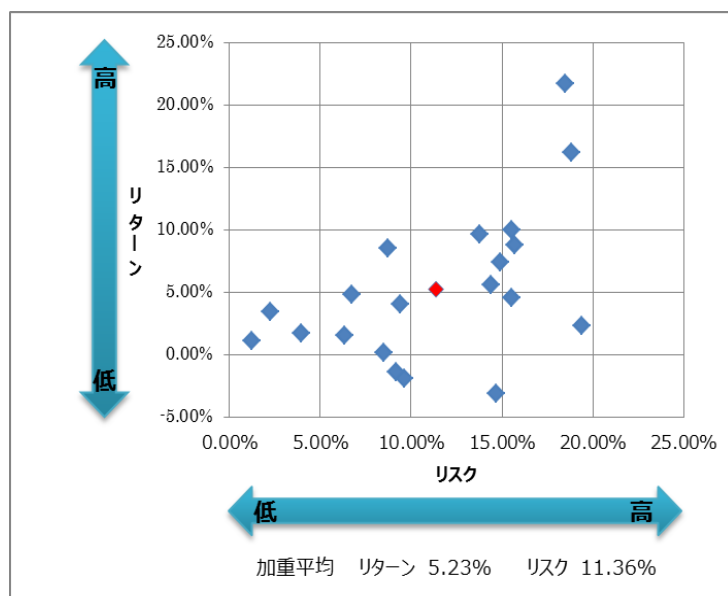


投資信託の預り残高上位 20 銘柄 (2019 年 3 月末)

順位	ファンド名
1	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース
2	MHAM新興成長株オープン
3	MHAM株式インデックスファンド225
4	MHAM J-REITインデックスファンド (ビルオーナー) (毎月決算型)
5	ダイワ・グローバルREIT・オープン (世界の街並み) (毎月分配型)
6	ダイワ好配当日本株投信 (季節点猫)
7	MHAMトリニティオープン (ファンド3兄弟)
8	グローバル・ソブリン・オープン (毎月決算型)
9	円資産バランスファンド (円奏会)
10	ダイワ日本国債ファンド
11	短期豪ドル債オープン (毎月分配型)
12	ダイワ・バリュース株・オープン (底力)
13	新生・UTIインドファンド
14	ブラジル・ボンド・オープン (毎月決算型)
15	MHAM米国好配当株式ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジなし
16	ダイワ高格付カナダドル債オープン (毎月分配型)
17	MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)
18	メキシコ債券オープン (毎月分配型)
19	マイストーリー分配型 (年6回) Bコース<為替ヘッジなし>
20	日本金融ハイブリッド証券オープン (毎月分配型) 円ヘッジありコース

※設定後 5 年以上の投資信託のみ

＜預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン＞



コスト	全体	販売手数料率の 1/5+信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	目論見書上の実質的な信託報酬率の上限
リスク	過去 5 年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)	
リターン	過去 5 年間のトータルリターン (年率換算)	